

議 事 録

理事長	副理事長	事務局長	事務局
			

会 議 名：第3回支部長会議

日 時：令和5年12月9日（土）13時00分～14時45分

場 所：県連事務所

出 席 者：宮本理事長、堀本相談役、手島審判部長、
東川支部長、徳永支部長、小野支部長、山口支部長、平山支部長、
川端支部長、星加支部長、松浦支部長、浦山支部長、森田支部長、
勝山支部長、辻川支部長、玉井支部長、森下支部長、
事務局（井口、土橋）

代理出席：桑田耕司（五條）

◇ 開会挨拶 宮本理事長

1. 協議事項

(1) 次年度日程について

資料 1

- ◆ 各会場の日程調整会議は、終わっているところもあるが1月2月のところも多く、調整会議終了後に決定事項等の連絡をお願いする。

【学童の部】

1. 県大会出場チームは、8ブロックより予選を行い選出する。
なお、佐藤薬品工業旗4年生大会は、従来通りとする。
2. 高野山大会、オリックスカップのブロック輪番制を廃止する。
次年度の高野山大会出場は、奈良と兵庫が1チームになる。
なお、里崎杯については輪番最後の南和ブロックが終わる次々年度に廃止する。
3. 大会要項について、勝山競技運営部部長より説明
 - ① 高円宮賜杯第44回全日本学童軟式野球大会（マクドナルド・トーナメント）
 - ・ 抽選会日程は4/28(日)18:00～、会場は未定。
 - ・ 1日目5/11(土)開会式、1回戦・2回戦を行う予定
 - ・ 五條市阿多峰公園多目的グラウンドも記載している。
 - ② 第65回奈良県学童軟式野球大会（ほっかほっか亭カップ）
 - ・ 中和ブロック、南和ブロックのグラウンドは未定。
 - ・ 1日2試合とする。
 - ・ ブロック予選等、調整をお願いする。
 - ・ 抽選会は、日程・会場とも未定、抽選会終了後に開会式を行う予定。
 - ③ 第25回ろうきん杯学童軟式野球選手権大会
 - ・ 抽選会は9/14(土)18:00と考えているが、現段階では会場も含め未定。
 - ④ 佐藤薬品工業旗第8回奈良県学童軟式野球4年生大会
 - ・ 予備日10月27日(日)→11月2日(土)に訂正
 - ・ 近畿大会出場は優勝チームが出場する。準優勝チームは他府県の棄権があった場合に出場となる。



- ⑤ 第46回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会奈良県予選会
- ・ 1日目 5/26(日)
 - ・ 優勝準優勝が近畿ブロック予選大会、第3位第4位が交流大会に出場

【一般の部】

1. 第46回西日本軟式野球大会（兼）第63回近畿春季軟式野球大会
 - ・ B級の会場が河合健民運動場→広陵町健民運動場に変更。
 - ・ C級の南和ブロック会場は、大淀健民運動場にて申請している。調整会議がまだなので確定ではないが、使用出来ると思う。
 - ・ 1日目は、B級2会場、C級4会場（各ブロック）、合わせて6会場で開催してもらう事になる。
 - ・ 中和ブロックは、桜井市芝運動公園にてB級4試合とC級3試合の7試合をする事になるので、単純に計算すると28名必要となりブロック内での派遣人数が厳しいと思われる。他ブロックよりお手伝いをお願いしたい。
 - ・ 日程を変更しようと考えたが、どうしても重なってしまうのでこのようになった。
 - ・ 審判長会議において、4人制ではなく3人制採用の話も出たが、審判部で検討してもらう。
2. 高松宮賜杯第68回全日本軟式野球大会
 - ・ 第46回西日本軟式野球大会1部と日程が重なるため下記に変更する。
→1日目：6月2日(日)、2日目：9日(日)、予備日：16日(日)
 - ・ B級高田市民グラウンドの日程が変更になった。申請中だが使用できると思う。駐車場については、確保できている。
 - ・ 高田市民グラウンドと大会球については、検討する。
 - ・ B級の中和ブロック担当会場として、三宅健民運動場をお願いする。
 - ・ C級西和ブロックの高山台グラウンドについては、駐車場が40台となっているため乗り合わせで来場して欲しい。役員、審判部、出場チームにも周知して欲しい。
3. 第79回近畿秋季（兼）第21回近畿地区都市
 - ・ B級、2日目 9/8(日)と予備日 9/15(日)の三宅健民をおさえて欲しい。
4. A級国民体育大会
 - ・ 5月12日(日)→5月5日(日)に変更、会場は変更なし。

【その他】

- 理事会の日程を、2/10(土)→11日(日祝)に変更する。
- スポ少近畿ブロック大会について会場が確定していない。
- 近畿大会の近畿地区都市2部 2日目のロートスタジアム奈良は、防災訓練で使用できない。会場については本部で検討する。
- その他日程については、資料を確認して欲しい。

- (2) その他
- ・ 特になし

2. 報告事項

- (1) 事業報告 資料 2
- ・ P19 12月15日(月)→(金)に訂正
 - ・ P19 12月16日(火)→(土)に訂正
 - ・ その他、資料の通り
- (2) 会計報告 資料 3
- ・ 資料の通り
- (3) 競技者登録システム運用について 資料 4
- 【登録進捗状況について】
- ・ 令和5年12月1日現在でP30の通り。
 - ・ 次年度チーム数に変更になる支部あり。
 - ・ 次年度の一般の部、B級は11支部、C級は16支部の登録。
- 【登録について】
- ・ 競技者登録システムにおいては、チーム登録に関して構成員一人でも登録可能。
 - ・ 大会や試合には、10人以上でないと出場出来ない。
 - ・ チーム登録費、構成員登録費も発生するので、選手人数が揃った時点で登録すればよい。
 - ・ ただし、大会出場(支部大会を含め)は、登録完了後(承認終了後)出場可能となる。
 - ・ **2024年度登録の一次締切は、2月29日(木)とする。**
 - ・ 構成員の追加はいつでも可能。最終締切については『(5)次年度変更事項について』の際に説明する。
 - ・ 登録料納入時期については、『(5)次年度変更事項について』の際に説明する。
 - ・ 支部担当者が承認をしないと次へ進めないので、担当者の方は、定期的にメールチェックをお願いします。
 - ・ 構成員を登録すると、以前に登録していた個人のチーム所属歴等の内容が確認できる。
- 【登録書の提出について】
- ・ 従来 of 県連への登録書提出は不要。
 - ・ **支部への登録書提出**については、各支部で決めていただきたい。
 - ・ **県大会**の参加申込書については、支部からの提出は不要。競技者システムを利用し運営する予定。
 - ・ 支部又はブロックより出場チームの報告を受け、県連より県大会出場チームに直接連絡する。
 - ・ 県大会時に登録名簿、出場選手登録書の持参の必要はない。
- 【背番号の表示について】
- ・ 登録名簿のPDFデータには、背番号の表示はない。他団体においては毎回背番号を変更する事が可能なためかと思われる。
 - ・ CSVデータを編集し、支部で使用しやすいようにすることは可能。
 - ・ システムにおいて大会を登録(申請設定)、出場選手登録をすればPDFデータに背番号の表示がある。
 - ・ 支部大会等においてシステム上の大会登録をしない場合は、手書きで記入してもらうなど、支部で決めていただきたい。
- (4) 指導者普及部の活動について 資料 5
- 【シーズンオフ期間について】
- ・ 今年度もシーズンオフ期間を設定する。

- ・ 期間内に練習試合、試合等行っているチームがあれば、支部長で指導をお願いする。
- ・ 高田支部においては、16日(土)支部大会として新人戦の予定。この大会のみ認める。
- ・ 卒部については、卒部大会に参加した時点で連盟を離脱、退部扱いとなる。退部届提出の必要はない。

【近畿地区成長期スポーツ傷害予防・指導者講習会について】

- ・ 公認コーチ1又は3の資格更新の講習会にもなる。
- ・ 学童チームに県連よりメール送信しているが、参加してもらおうようお願いして欲しい。

(5) 次年度変更事項について

資料 6

※P35～全軟連理事会議事録より

【3. 審判技術委員会報告について】

(1) ジェスチャーについて

- ・ 審判員のジェスチャーのパンチアウト、ストライクスリーのオーバーアクションを採用する事が決定された。スポ少大会中体連本部より了承済み。
- ・ 学童から一般までのすべての大会において、球審のサイドアームストライクジェスチャーの採用が決定された。

(2) 学童部・少年部の大会における指名打者制について

- ・ 学童部・少年部において、指名打者制の採用が決定された。一人でも多くの選手が出場できるよう採用するものであるため、二刀流(大谷ルール)は採用しない。
- ・ スポ少および中体連本部には了承済み。なおスポ少主催大会、中体連主催大会において、指名打者制の採用は現時点では決まっておらず検討されるとのこと。

【5. 文部科学大臣杯第15回全日本少年春季軟式野球大会について】

- ・ ENEOS株式会社が特別協賛社となるため、ENEOSトーナメントの呼称がつくこととなる。
- ・ ユニフォーム右袖に特別協賛社のENEOSワッペンを付けていただく。
- ・ 奈良県代表チームは、田原本中学校。

【7. 登録料(チーム・個人)の納入時期について】

- ・ 全軟連は令和7年度より完全移行となるが、奈良県は令和6年度から完全移行する。
- ・ 登録の締切は、今まで7月末となっていたが、3期となり10月末となる。
- ・ 登録料(チーム・個人)の納入期限は、年3回、11月以降は翌年度の登録として扱う。

登録時期	納入期限
1月～3月登録	4月末
4月～6月登録	7月末
7月～10月登録	11月末

- ・ 奈良県連における登録費納入については、支部分担金10万円を銀行振込または、2月23日(金祝)の総会時に持参して欲しい。
- ・ チーム登録費(1チーム2,000円)、個人登録費(1人200円、一般・少年・学童)については、県連より請求書を送る。

【8. 競技者登録システム導入に係る進捗について】

(3) 令和6年度システム使用大会について

- ・ 令和6年度の天皇賜杯大会のエントリーは競技者登録システムを使用する予定。

【9. 学童部バットの使用制限検討経過について】

- ・ 第3回バットメーカー連絡会議決定事項
 - 学童部の一般用バット（打球部に弾性体を取り付けたもの）の使用を2024年より禁止する。
 - 一般用木製、金属、カーボン、ハーフ&ハーフ（金属&カーボン）バットは使用可能。
 - 猶予期間の設定も含め、全軟連理事会で決定予定。
15日の近畿連盟理事会でも確認する。
 ➡全軟連より12月14日付で通達あり。別紙参照。

(6) その他

学童ブロックについて

- ・ 今年度ブロックにおける登録としていたが、次年度から奈良県一区としたい。理事会で諮る。
- ・ 全軟連の規則にもあるように、登録したらその年度は移籍できない。
- ・ パワハラ等に関しては、必ず県連に報告をすること。支部長の承認ではなく理事長の承認。パワハラ認定されてから移籍可能となる。
- ・ パワハラ問題・移籍問題については、監督間、チーム間、支部間でのやり取りに加え、県連への報告も密にすること。
- ・ 違法移籍については罰則を与えてもいいのでは？という意見もあったが、検討し理事会で報告する。
- ・ スポーツ安全保険に加入していないチームもあるようで、指導者の問題もある。

大会について

- ・ 今年度も大会や試合数が多く、重なった大会もあり、審判員不足、役員不足等大変ご迷惑をおかけしたが、ご協力いただき感謝している。
- ・ 次年度はブロック大会がなくなったので、負担は少し減ったかと思うが、できる限り県大会を重視していただき、支部大会等日程調整をお願いしたい。
- ・ また、奈良県主管地の近畿大会と重ならないよう、重ねてお願いする。

3. その他

- ・ 名誉会員の推薦について
- ・ 表彰候補者の推薦書の提出について
- ・ 令和6年度支部役員名の報告について
 - ◆ 提出締切日は令和6年1月18日(木)

資料	7
資料	9
資料	8

代理抽選会

第46回西日本軟式野球大会（兼）第63回近畿春季軟式野球大会

- ・ 別紙の通り

以上

全軟野連発第 366 号

令和 5 年 12 月 14 日

都道府県支部
理事長 様

公益財団法人 全日本軟式野球連盟
専務理事 小林三郎
技術委員長 元木三十志
(公印省略)

学童部のバットの使用制限について (通知)

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

標記の件につきまして、12月7日開催の令和5年第5回理事会にて、下記の通り取り扱いを改訂致しましたので、通知します。本件について、各都道府県支部内で至急、末端支部までご通知いただきますようお願い致します。なお、ユーザーへの情報公開は、本連盟 HP にて行いますが、公開日は、12月20日(水)とさせていただきます。

以上、何卒よろしくお願い致します。

記

■学童部バットの使用制限

安全面を考慮し、学童部では、一般用バットのうち、打球部にウレタン、スポンジ等の素材の弾性体を取り付けたバットの使用を 2025 年より禁止する。なお、一般用バットであっても、上記以外の木製・金属製・カーボン製・複合(金属/カーボン)バットについては、使用制限を行わない。

注) 少年用バットの使用制限は行いません。

以上

事務担当者：吉岡大輔 TEL：03-3404-8831

第46回西日本軟式野球大会（兼）第63回近畿春季軟式野球大会

